



左から吉野繁徳議長、藤井敬憲副議長

# 議会・行政



町議会

「この町で暮らしたい」、「この町で働きたい」、そう思ってもらえる町を目指し、上総一ノ宮駅東口開設と駅周辺整備等、地方創生を活用して活気あるまちづくりを進めたいと思います。

(企画課長 小柳一郎)

税務課は、住民サービスの根幹を成す町税の賦課、徴収業務を行っています。町税には、町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、鉱産税、入湯税があり、年間合計税収は、約13億

議会は、町の最高意思決定機関であり、住民と町政を結ぶパイプ役として機能し、行政と議会が一体となって町政を運営しています。選挙によって選ばれた16人の議員で構成され、定例議会や臨時議会を通して、条例の制定や予算の審議、請願・陳情の審査などを行います。

議会だよりは、議会で決まったことや、一般質問を要約して掲載し、年4回発行しています。

(議会事務局長 諸岡昇)

住民の皆様の声を行政に生かすために、町民・議会・行政が一体となって様々な問題に取り組みます。今後も広報・広聴活動を充実させることで、行政と町民のふれあいを目指します。

また、行財政の計画的、効率的な運営を図るとともに、職員資質の向上や事務の合理化を進め、サービスの向上に努めます。

(総務課長 大場雅彦)



税務課力カウンター

会計課は、町税などの収納事務を行い、町予算の収支業務や基金などの財源を管理しています。

役場玄関に入って最初に目に入る場所なので、町民皆様の窓口としても信頼を得られるよう、明確な対応と回答を心がけています。

(会計管理者 峰島勝彦)

住民課は、転入・転出・転居や出生・死亡・婚姻・離婚といった住民登録や戸籍の届出、印鑑登録や各種証明書の発行、国民健康保険や後期高齢者医療保険、国民年金の資格手続きや特定健診、人間ドック、歯科検診に係る事務を行っています。

毎日多数の方が来所されますので、町の第1印象となる窓口のエキスパートとして、いつも笑顔で迅速かつ丁寧な対応を心がけます。

(住民課長 高師一雄)

円です。これらの税金は、町道整備や小中学校の運営など様々な行政サービスに使われています。

(税務課長 秦和範)



# 都市基盤・生活・安全



一宮川河口 堤防かさあげ工事



一宮町中央ポンプ場 (下村)

【賑わいの生まれをまかなう】

現在、首都圏中央連絡自動車道路に接続する道路として千葉県長南町を起点に茂原市・睦沢町・一宮町を經由し、いすみ市までをつなぐ「茂原・一宮・大原道路」の建設が進んでいます。この道路の完成は外房地域の物流、観光、災害時の広域ルートなど、地域活性化に大きく寄与されることが期待されます。

また、生活に密着した既存道路の維持改修も計画的に行うことにより、都市基盤の充実を図り、地域内外との交通ネットワークの強化に努めます。

さらに、計画的な土地利用を推進するとともに、新たな用途制限区域を制定するなど、商業系と住宅系のバランスある空間形成に努めます。

【安全な生活できるまかなう】

東日本震災に発生した津波被害を踏まえ、海岸線沿いに土塁を、町内を東西に流れる一宮川には、堤防の嵩上げ対策を行うことにより、自然災害の未然防止の強化を図ります。

また、台風や集中豪雨に対応するため、一宮川沿いには11箇所の排水機場があり、地域住民の安全安心に努めます。

(都市環境課長 塩田健)

【防災・減災機能の強化に向けて】

蓋然性の高さが指摘されている地震・津波災害への対策として、町民等と一体となった検討会設立のほか、避難経路・避難施設の強化を検討し、避難困難者ゼロに向けた防災・減災対策への取り組みを進めます。

(総務課長 大場雅彦)